

公 表

児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日 令和 7 年 1 0 月 1 日

事業所名 こぱんはうすさくら守恒

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	活動内容に応じて、空間を上手く使いこなせている。ロッカーや手作りパーテーション等で活動スペースわ分けている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2	配置人数的に足りていても、見学・体験等の子ど値を受け入れることにより、子供の人数が増加したときに職員が足りないことがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	視覚化を大切にしている。玄関や廊下の一部に段差がある。玄関はテープを張り、色分けすることで段が見えやすくしている。都度考え取り組んでいる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	オン・オフを切り替える空間、場面作りの空間とし各部屋を使い分けている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	出来る限り物を減らし、何もなく集中できる部屋を作っている。手作りパーテーションを活用し、個別環境を作れている。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	計画書に見合うプログラムになっていなかったり、振り返りをする面で内容が浅いことがある。行っているが、しっかり共有できていないこともある。今後の課題とする。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	送迎・モニタリング・アンケート等での保護者からの意見を出来る限り取り入れるようにしている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	出勤後や退社前にミーティングを行い、業務について振り返り等ができています。点の動きはできて線となり子供の今後の為の療育ができていますか定かでないことがあります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	無回答1名。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	研修のみならず、他施設との交流等も兼ねた座談会への参加も行っている。連携が取れている児発管との連絡を頻繁に行い、子供の支援に行かせている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	各月ごとに、集団プログラム内容を配布している。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	定期的にカンファレンスで児童の現状把握や振り返りができている。児発管が個別支援計画を作成したら、必ず指導員と読み合わせをしている。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	立てられたものを聞いて把握するのみで、担当者がプログラムを立てる役として機能していないことがある。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	各月ごとに、集団プログラム内容を立てている。楽しみながら参加することのできるプログラムになるよう工夫している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	主に勉強の時間、休日に個別支援を行っている。必要に応じて個別支援も取り入れながら支援ができています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	その日ではなく、前日や前々日から行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	その日ではなく翌日になることもあるが、重要案件に関しては、管理者へ即連絡・報告を行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	日々の支援を記録し保護者に公開している。(当日中に)
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	児発管以外の指導員も加わり話し合い見直しを行っている。モニタリングも管理者・現場職員も参加するなど多方面から見られるよう心掛けて実施している。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	無回答1名。自分自身は行っていないが、管理者・児発管が行っている。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	無回答1名。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	4	
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答)	7	0	療育センター・北南区役所との連携も取れている。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	これから取り組んでみたい。(行事の一環として)園との交流は今後の課題と感じる。地域や他所での交流まで手が伸ばせない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	帰りの送迎時や電話・メール等での情報公開を行い共有している。常に現状を報告しあえている。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	無回答1名。必要と感じる家庭から順に取り組んでいる。

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	無回答1名。契約時に丁寧に説明している。出来る限り複数名で行い、補足等の注意事項や支援内容等を伝えるようにしている。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	モニタリングに沿って作成している。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	帰りの送迎時や電話・HGU(メール)等での保護者と話し共有している。必要な家庭には積極的に家庭支援を行っている。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	無回答1名。これから取り組んでいきたい。なかなか交流の機会がつかれていないのが現状。他施設にも意見・助言をもらい実施していきたい。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	Instagram・FacebookなどのSNSを活用している。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	必要がなくなった書類はシュレッターにかけている。毎月の個人書類は必要なものは個人ファイルへ、そうでないものは全てシュレッターで処分。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	ハッキリとした言葉や視覚的情報をいれ伝達を行っている。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7	議題として出ているが、実施できていない。これから取り組んでみたい。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルはあるものの実際に起こった際を想定した訓練をしていない為不安に思う事がある。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	実際に避難場所まで行くことや、避難時の動きなどを子供達にも教えている。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	保険調査票みたいなものがない為、詳しいことまでは把握できていない。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	アレルギーがある児童には、おやつを持参してもらっている。慎重に対応している。保護者の申告のみで、医師の指示書は確認できていない。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	研修・訓練、その他の安全管理に関する研修等も受講している。後日職員への共有も含め出来る限り伝えている。(録音・録画等)
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2	災害避難場所等を書面化し配布している。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	無回答1名。ランダムではあるが、日々実施している。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	各研修に参加している。出来る限り録画・録音し職員で共有している。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	3	職員間での共有は出来ているが、対象となる児童がいない為、ミーティング等で話している。